



釧路東高校 C・S 通信

令和6年11月26日発行 第5号

第2回学校運営協議会報告

令和6年度第2回目学校運営協議会を11月22日（金）14:50から17:00にかけて本校会議室において蝦名弘幸会長をはじめ、9名の委員に出席していただき実施しました。

蝦名会長から挨拶をいただいた後、校長挨拶を経て事務局から教職員による前期学校評価とそれに伴う反省、学校教育と学校運営協議会との連携を深めるため、東高生と地域がwin-winをどう築けるかというテーマで、



釧路PR、見学旅行の報告

旅行及び釧路町PRの報告がありました。委員からは、釧路町と限定せず釧路という地域全体を対象とする案や、生徒手製のパンフレットの出来映えについて高評価をいただき、英語版にしてクルーズ船が来航したときに配布してはどうかという御意見がありました。

続けて12月19日に行われるNoMaps 釧路・根室2024 高校生ビジネス&地方創生コンペティションに出場する3年生3名による「シマエナガアイス」のプレゼンテーションがありました。委員からは、ぜひ販売して欲しいが、どこで買えるのかななどの質問がありました。



SNS開設プロジェクト発表の様子

最後に生徒会主催の三者意見交流会を実施しました。生徒会執行部からは3つの提言がありました。1つ目は「釧路東高校 SNS 開設プロジェクト」と題し、本校生徒の身だしなみ改善や地域住民への避難所周知のためにも、アカウントを取得し、釧路東高校の受検を考えている中学生や周辺の住民に対し、積極的に本校の取組をPRしていきたいというものでした。委員からは、「高齢者に対しても配慮されている内容にして欲しい」「公式アカウントを生徒が運営するため、トラブルにならない対策をしてください」という御意見がありました。2つ目は「学校祭後夜祭プロジェクト」と題し、学校祭を盛り上げるため花火の打ち上げやプロジェクトマッピングをしたいという内容でした。花火については周辺住民に理解を得られないことから中止になった経緯をふまえ、周辺住民に対しての働きかけを行ってほしいということ、プロジェクトマッピングは莫大なお金がかかるために中止になった経緯から、学校の備品を使用して実施したいというものでした。具体的には道外の高校で実施した体育館（屋内）で花火をプロジェクトマッピングで打ち上げる映像を例に生徒達から提案がありました。委員からは、「校内の備品では不十分であると思われるので業者を利用したらどうか」「PTAなど大人の協力を得て実施したらどうか」といった意見がありました。3つ目は、「1泊防災学校」と題し、冬の寒い時期に校内で避難所体験をしたいというものでした。委員からは、「寒い時期で暖房も効かないなかで行うのは、覚悟をもってやらなければならない」といった意見がありました。

御多用のなか、委員の皆様による御意見、誠にありがとうございました。今後の学校運営に反映させていきたいと思います。



会長挨拶の様子



3年生3名による発表の様子



学校祭後夜祭プロジェクト発表の様子



1泊防災学校発表の様子